

なのみ通信



東小田小学校 学校通信

平成28年11月1日

NO 21

文責 校長 宮崎春美

◇深まる秋に・・・

学校の前庭にある金木犀が素敵な香りを漂わせています。秋も深まってきましたが、昼間元気に活動する子どもたちは、汗びっしょり！でも、朝夕はめっきりと涼しくなり、体調管理が難しい時季でもあります。近くの市町村では「インフルエンザが出ている」という話も。子どもたちの毎日が充実したものになるよう、体調管理をよろしく願います。

さて、秋と言えば「食欲の秋」「読書の秋」「運動の秋」「芸術の秋」・・・と様々にありますが、皆様はどんな秋を過ごしてありますか？私はといえば、この秋、素晴らしい食欲を実感しています。先日は果物が無性に食べたくなりスーパーへ。ぶどう、りんご、柿、バナナを買ってきました。帰ってきて早速柿の皮をむきながら、「子どもの頃、隣のおばちゃんに柿をとらせてもらっていたな。柿をスーパーで買うようになるなんて。」と時代の流れを感じながら、秋の味覚を楽しみました。今年の秋は野菜の値段が高騰して、献立を考えるのも一苦勞ですね。上手にやりくりして食欲の秋を楽しみたいと思っています。



◇祖父母参観、なのみ相撲大会

先週土曜日、祖父母参観、なのみ相撲大会を行いましたところ、早朝より、たくさんの保護者、祖父母の皆様にお越し頂きありがとうございました。皆様の盛大な応援のおかげで、どの子も精一杯の力を出し切り頑張ることが出来ました。体をぶつけあって遊ぶことが少なくなった今の時代、「ぶつかったときの痛みを感じること」や「相手への礼や思いやり」など、相撲を通して学ぶものは大きいのではないかと思います。この経験を日頃の生活に生かし、友達との仲を深めてくれることを願っています。

なのみ相撲大会の次は、大相撲九州場所ですね！



◇林間学校・修学旅行を終えて思うこと

9月30日～10月1日 5年生の林間学校。煙で涙を流しながら頑張った野外炊飯。これから頑張ることを誓い合ったキャンドルの集い。団結の力が試された雨の中のフィールドワーク。初めての事をたくさん経験し、成長や団結が見られた2日間でした。

10月7日～8日 6年生の修学旅行。長崎原爆資料館での学習。被爆された方の講話。長崎市内の平和フィールドワーク。そこでしか見ることができないもの、聞くことができないもの、感じる事ができないもの・・・目と耳と心で学びました。

これらの取組を通して、たくさんの成果がありました。一方、課題も明らかになりました。その一つが「声の大きさ」「歩き方」など公共の場でのマナーです。自分以外の人たちへの配慮や行動の仕方について教えていかなければと反省したところでした。まずは、ランチルームでの過ごし方から始めたいと思います。

